

PHILIPPE LEGRAIN

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Former Economist correspondent and advisor to the president of the European Commission



Topics

- Economics
- Finance
- Government
- Politics

Philippe Legrainは、高いレベルの国際的な政策経験を持つ、絶賛されている思想家です。

ロンドンスクールオブエコノミクスヨーロッパインスティテュートのシニア客員研究員であり、国際政治経済に焦点を当てたシンクタンクであるオープン政治経済ネットワーク「OPEN」の創設者でもあり、プロジェクトシンジケートや他の国際メディアのコラムニストでもあります。。

2011年から2014年まで「Legrainは、欧州委員会委員長「José Manuel Barroso」の首席顧問であり、欧州政策顧問局の分析チームの責任者でした。このように、彼はバローゾ大統領に独立した経済的助言を提供し、そして彼に戦略的政策助言を提供するチームを率いた。

Legrainはまた「The Economist」の貿易経済担当特派員であるWorld Trade Organizationの事務局長であるMike Mooreの特別顧問であり、ヨーロッパの親欧州の圧力団体である英国の経済学者兼政策担当責任者でもあります。

Legrainは4冊の本を書きました - オープンワールド：グローバリゼーションについての真実（2002）、移民：あなたの国はそれらを必要とします（2007）、余震：危機後の世界経済の再形成（2010）とヨーロッパの春：なぜ私たちの経済と政治は混乱 - そしてどのようにそれらを正しくするか（2014）。移民は、2007年ファイナンシャルタイムズビジネスブックオブザイヤー賞に選ばれました「European Spring」は、Martin Wolfによって「FT」の2014年のベストブックの中から選ばれました。